

回答した若者の

72%

「投票に行く」

消費税引き上げに
反対64%

安保法は違憲
49%

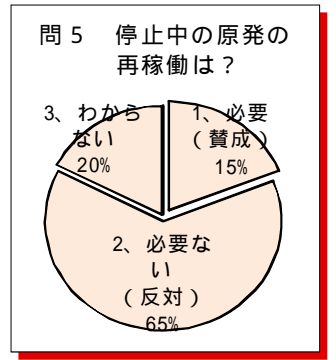
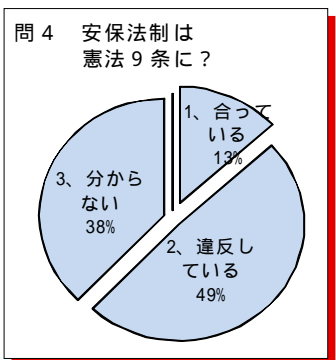
再稼働は必要ない
65%

問3	消費税が10%に引き上げられます		
	1、必要(賛成)	35名	19%
	2、必要ない(反対)	117名	64%
	3、わからない	32名	17%

問4	安保法制は憲法9条に?		
	1、合っている	24名	13%
	2、違反している	89名	49%
	3、分からない	69名	38%

問5	停止中の原発の再稼働は?		
	1、必要(賛成)	27名	15%
	2、必要ない(反対)	121名	65%
	3、分からない	36名	20%

みえ労連・みえ青年連絡会は、4月18日～28日、県内30ヶ所の駅頭で、高校生・大学生4500人に「受取人払いのハガキアンケート」を配布しました。選挙権が18歳に引き下げられたことを受けた取り組みで、この行動にはのべ132人の地域労連・ユニオン・9条の会のみなさんの応援がありました。回答した若者の72%が「投票に行く」と答えるなど、参院選挙への関心の高さがうかがえます。アンケート結果の記者発表(三重県庁)には多くのマスコミ関係者がつめかけ、6月8日付の各紙が報じました。下記は伊勢新聞の報道です。



伊勢新聞 6月8日

みえ労連 参院選控え若者にアンケート

19歳以下の7割「投票行く」

伊勢新聞 2016.6.8

県労働組合総連合(みえ労連)は七日、選挙権年齢が十八歳以上に引き下げられる参院選を前に、県内の若者を対象に実施したアンケートの結果を発表した。「投票に行くか」との質問に対し、回答者のうち十九歳以下の約七割が「行く」と回答した。

【一面参照】

アンケートは四月十八日～二十八日まで、県内約三十カ所の駅前で通学中の学生に回答用のはがきを手渡ししたほか、インターネットでも回答を受け付けた。四千五百人に依頼し、十五歳～二十代前半までの百八十六人(回答率4.1%)から前半で「行く」と答えたのは72%、後半で「行く」と答えたのは69%と回答を得た。

調査結果によると、「投票に行くか」との質問には72%が「行く」と回答。このうち、十五歳～十九歳までは69%が「行く」と回答し、「行かない」の10%を大幅に上回った。二十代前半で「行く」と答えたのは65%が「必要ない(反対)」、15%が「必要(賛成)」、3%が「分からない」と述べた。

この日、県庁で記者会見したみえ労連の芳野孝副議長はアンケート結果について「ブラックバイトの認知度などを見ると、若い人らが世相を敏感に受け止めていることが分かる」と評価。また、「せつかくの十八歳選挙権。多くの若者に投票してもらいたい」と述べた。

は78%で十九歳以下の割合を上回った。

消費税率の10%引き上げについては、63%が「必要ない(反対)」とし、19%が「必要(賛成)」と回答。

低賃金で過酷な業務を強いられる「ブラックバイト」や「ブラック企業」は、8%に当たる十四人が「働いてみたい」と答えた。

また、「原発の再稼働には賛成」と答えたのは13%で、反対は49%、分からないは38%と回答した。

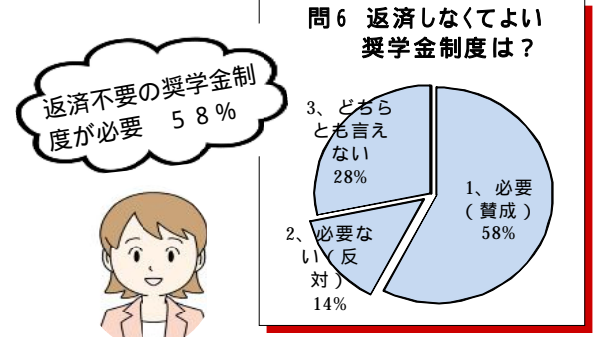
「必要(賛成)」と回答したのは15%、反対は65%、分からないは20%と回答した。

伊勢新聞 6月8日

19歳以下の7割「投票行く」

みえ労連 参院選控え若者にアンケート

伊勢新聞 2016.6.8



問6	返済しなくてよい奨学金制度は?		
	1、必要(賛成)	106名	58%
	2、必要ない(反対)	26名	14%
	3、どちらとも言えない	52名	28%

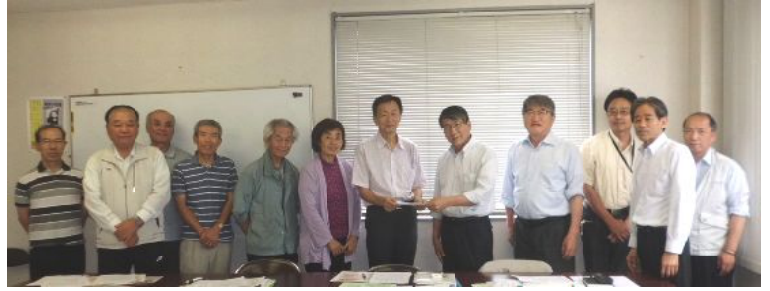
問7	ブラックバイト、ブラック企業は?		
	1、働いたことがある(働)	14名	8%
	2、知っているが働いたことない	93名	50%
	3、知人や友人から話を聞いたことない	40名	22%
	4、知らない	38名	21%

問8	学校外での政治活動の参加について		
	1、学校へ届ける必要が	19名	10%
	2、何らかの規制が必要	36名	19%
	3、個人の自由にすべき	95名	51%
	4、興味がない	36名	19%

「市民連合みえ」から「みえ労連」に協力の申し入れ

市民連合みえと各野党との政策協定

- 1 安全保障関連法を廃止する。
- 2 立憲主義を回復し、個人の尊厳を擁護する政治を実現する。
- 3 安倍政権による憲法改悪を阻止する。
- 4 アベノミクスによる生活破壊を許さず、格差を是正し、公正な社会をつくる。



安倍暴走政治ストップのため、市民があと押しして、全国すべての1人区で「野党共闘」が実現



青森(民進党)	宮城(民進党)	栃木(無所属)
長野(民進党)	山梨(民進党)	鳥取・島根(無所属)
山口(無所属)	徳島・高知(無所属)	長崎(民進党)
宮崎(無所属)	熊本(無所属)	沖縄(オール沖縄)
石川(無所属)	福井(無所属)	山形(無所属)
群馬(民進党)	滋賀(民進党)	岡山(民進党)
秋田(民進党)	新潟(無所属)	福島(民進党)
大分(民進党)	富山(無所属)	岐阜(民進党)
愛媛(無所属)	鹿児島(無所属)	和歌山(無所属)
岩手(無所属)	香川(共産党)	三重(民進党)
奈良(民進党)	佐賀(民進党)	以上32選挙区

**みえ労連は野党共闘を
応援します**

選挙に行こう！
市民の力で政治を変えよう！

市民連合みえ（よびかけ人 岡歩美・名嘉眞正・渡邊伸二・高山進）を代表して高山さんが6月4日のみえ労連幹事会へ「2016参議院選挙における要請」に來られました。

「市民連合みえ」が各野党と結んだ政策協定（別項）は、私たちの要求と一致するものばかりです。

「市民連合みえ」は、18歳選挙権と青年の要求アンケートのまとめを生かすなど共同して運動する」と応じました。

「みえ労連は野党共闘を応援し、これらの要求実現をめざします。」



6月5日
市民連合みえが
初の街頭宣伝

**四日市駅前に300人
芝ひろかずさん先頭に3野党が勢揃い**

6月5日（日）
「市民連合みえ」が四日市駅西口で初の街頭宣伝を行いました。

シールズ東海の岡歩美さんの司会で、最初に参議院議員・芝ひろかずさんが気迫を込めて演説。「ハハノワ」の若いお母さんたちや、戦争させない1000人委員会の前嶋徳男さん、日本共産党比例候補・釜井敏行さん、社民党三重県連合代表代行・佐藤正明さん、大阪大学名誉教授・三島憲一さん、就活中の大学院生、三重大学名誉教授・高山進さんなど多彩な人びとが、次々とスピーチ。300人の市民が詰めかけ、プラカードや横断幕を広げて、声援を送りました。



次は...

6月26日（日）14:00～

**戦争させない・憲法壊すな！
四日市市民行動**

場所：四日市市民公園（博物館東）

共催：戦争させない・憲法壊すな！よっかいち市民ネット（熊沢誠）/市民連合みえ

みえ労連新聞

2016年6月臨時号

mieroren

発行：三重県労働組合総連合（みえ労連）

津市寿町7-50 みえ平和と労働会館 TEL 059-223-2615
FAX 059-223-4495 HP <http://mieroren.labor.net.jp/>